

平成 29 年 度

素形材技術セミナー「鋳鋼品の鋳造欠陥の真の原因追求とその対策」

ご 案 内

主催 : 一般財団法人 素形材センター
一般社団法人 日本鋳鍛鋼会

わが国の素形材産業は様々な技術革新が行われており、基盤産業として著しい発展を遂げて参りました。しかしながら、わが国経済は従来とは異なる抜本的な変革を求められており、素形材産業もさらに競争力強化を図ることが重要と考えられます。

このような状況のもと、鋳造業の一層の技術力向上のため、下記プログラムによるセミナーを企画いたしました。

つきましては、ご多忙中とは存じますが多数ご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。

●日 時 平成29年12月14日（木） 10：00～17：00

●場 所 機械振興会館 6 階 6D-4 号室
東京都港区芝公園 3-5-8（案内図参照）

●プログラム

1. 材質不具合の要因とその対策 ----- 10:00～11:00

鋳鋼製造過程において発生し易い材質不具合を整理し、その原因・対策を解説する。

東北大学 ACS センター センター員 工博 糸藤春喜

2. 鋳鋼品の材質と発生する欠陥の原因とその品質保証（破壊靱性）について -- 11:00～12:00

鋳鋼は、靱性や溶接性などの材質特性を持ち、機械部品等に広く使用されている。その鋳鋼材料の材質を説明すると共に商品の品質に繋がる欠陥および品質保証について解説し、理解を深める

室蘭工業大学大学院 工学研究科 もの創造系領域 教授 工博 清水一道

3. 鋳造欠陥を事前に防ぐ各工程の管理特性と欠陥対策 ----- 13:00～13:45

鋳物を製造するためには、製品の生まれを良くするためには、製品毎の管理条件並びに方案の検討が重要なため、管理条件並びに方案の検討を行い、様々な鋳造欠陥を防止できたので、その事例の紹介。

福島製鋼(株) 企画部 企画グループ グループ長 高橋直之

4. 引け巣・割れ不具合現象の観察、原因追求とその対策事例----- 13:45～14:45

鋳鋼品の代表的な欠陥である引け巣、熱間割れ及び溶接割れについて、鋳造方案・凝固解析・鋳型特性等の理論に加え、実製品での事例・経験も交えてその原因と対策を解説する。

常石鉄工(株) 若松スチール工場 取締役工場長 久保晴義

5. 低合金鋳鋼、ステンレス鋳鋼製造における鋳造欠陥、材質欠陥とその対策 -- 15:00～16:00

鋳鋼品の欠陥対策で大切な製品図の検討に基づく生産性検討の重要性とその事例、及び低合金鋳鋼品の欠陥対策とステンレス鋳鋼品の材質欠陥対策について事例により製造上の重要事項について解説する。

山田鋳物師事務所 (株)西島製作所 顧問 山田恒二

6. 非金属介在物欠陥とその対策 ----- 16:00～16:45

非金属介在物の発生原因は溶鋼の精錬（酸化・還元）に関係するものと、溶鋼酸化や砂の巻き込みなどの注湯作業に関係するものに分けられる。それぞれの介在物欠陥の発生機構とその対策について報告する。

小林技術士事務所 所長 小林良紀

7. 総合質疑----- 16:45～17:00

司会 小林技術士事務所 所長 小林良紀
出席講師 全 員(予定)

●参加要領

◇定 員 100 名 (申込順に受け付け、定員になり次第締め切ります)

◇参 加 費(昼食代含む) 22,680 円

素形材センター特別賛助会員、一般賛助会員、日本鋳鍛鋼会会員は、50%割引。

(協賛会員の方へ：協賛会員の特典にセミナー・研修の割引はありません。ご理解をお願いいたします。)

※開催前日(土日祝日除く)まで受講取消のご連絡がなく、当日欠席されても参加費はお返しいたしません。その場合テキストをお送りいたします。

◇申込方法

下記申込書に所要事項記入の上、FAX もしくは E-mail でお申し込み下さい。

〒105-0011 東京都港区芝公園 3 丁目 5 番 8 号 機械振興会館 3 階 301 号室

一般財団法人 素形材センター 企画部

電話 03(3434)3907 FAX03(3434)3698 E-mail kensyu@sokeizai.or.jp

ホームページ(<http://sokeizai.or.jp>)からのお申し込みもできます。

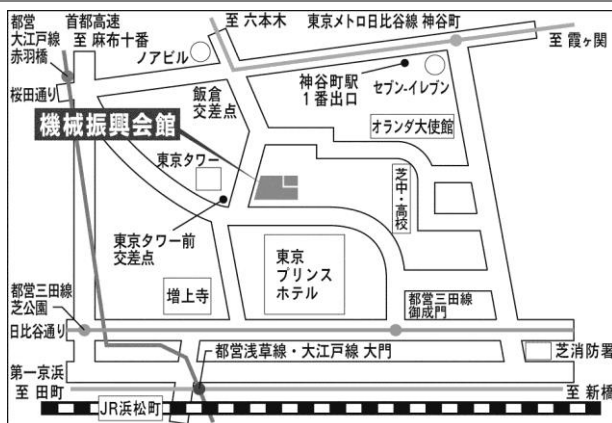
◇参加費のお支払い

参加申込後、参加証と請求書を郵送いたします。

(領収書を必要とする場合は、申込書にその旨をご記入下さい。振込手数料は、ご負担願います。)

◇申込締切 平成 29 年 12 月 11 日 (月)

◇会場案内図



地下鉄: 東京メトロ日比谷線神谷町駅下車(徒歩 8 分)、都営三田線御成門駅下車(徒歩 10 分)、都営大江戸線赤羽橋駅下車(徒歩 10 分)、都営浅草線大門駅下車(徒歩 15 分)

JR: 浜松町駅下車(徒歩 17 分)

バス: 浜松町～東京タワー路線東京タワー前下車

個人情報保護法に関する対応

ご記入頂いた個人情報は、本セミナーの事務に利用するとともに、参加者リストを作成し、講師に手交します。

また、素形材センターの行う各種研修、セミナー、出版物、事業の案内状の送付に利用する予定です。今後、素形材センターが行う素形材産業の実情に関する調査アンケートへの協力依頼を行う場合があります。

(※ 会場では、一切の録音、録画をお断りします。予めご了承下さい。)

申 込 書

素形材センター企画部(FAX03-3434-3698) E-mail kensyu@sokeizai.or.jp

素形材技術セミナー 「鋳鋼品の鋳造欠陥の真の原因追求とその対策」 (29 年 12 月 14 日)

会 社 名

所 在 地(〒 -)

電 話

FAX

連絡者名

所 属

E-mail

ア. 素形材センター特別賛助会員
イ. 素形材センター一般賛助会員
ウ. 日本鋳鍛鋼会会員
エ. 上記のいずれにも該当せず
(素形材センター協賛会員含む)
(該当に○印をつけて下さい)

受講者氏名	所 属・役 職

金額.....円也、上記のとおり受講いたしますので、申し込みます。 平成 年 月 日

* メールマガジン ☐ 購読希望 素形材センターメールマガジン購読をご希望の方はチェックを入れてください。

定期的に、事業の最新情報、募集案内、イベント情報、その他、官庁関連情報、業界情報などを無料で配信しています。